

# 令和元年度 医師向けの災害医療研修（セクション1）

## ◆ 受講者数

医師会	高知大学
受講者数	166人
うち、医師	22人



職種：医師22人（13.3%）、看護師・准看護師 36人（21.7%）、その他 108人（65.1%）

## ◆ 研修の様子



# 令和元年度 医師向けの災害医療研修（セクション3）



## ◆ 受講者数

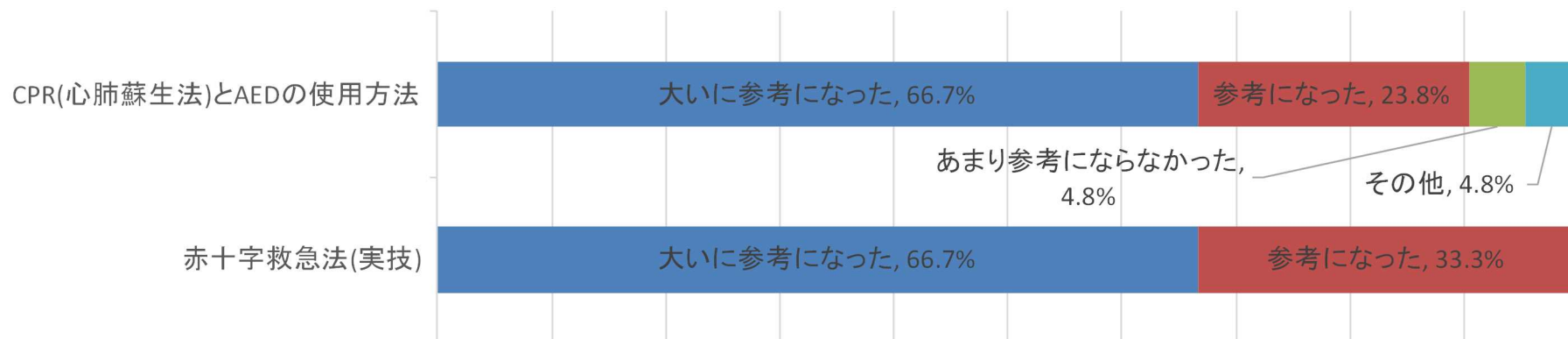
会場名	南国会場
受講者数	26人
うち、医師	8人

## ◆ アンケート結果 回答率 80.8% (21/26)

Q1 職種：医師 7人 (33.3%)、看護師・准看護師 10人 (47.6%)、その他 4人 (19.0%)

Q2 年齢層：20代 2人 (9.5%)、30代 1人 (4.8%)、40代 5人 (23.8%)、50代 6人 (28.6%)、60代 6人 (28.6%)、70歳以上 1人 (4.8%)

## Q3 研修内容について



■ 大いに参考になった

■ 参考になった

■ あまり参考にならなかった

■ 参考にならなかった

■ その他

#### Q 4 研修時間について

「長かった」 (0.0%)、「ちょうどよかった」 (100%)、「短かった」 (0.0%)

※研修時間

研修時間は、全体で2時間（講義：約60分、赤十字救急法の実技：約60分）

#### Q 5 自由記載（抜粋）

- ・環軸帯の巻き終わりの方法は初めて見ました。勉強になりました。（40代 看護師）
- ・実際に落ち着いて行えるようになるために、何度か出席させていただけたらと思います。（50代 医師）
- ・一度には難しい。（60代 医師）
- ・繰り返しの研修はとても大切です。（60代 看護師）
- ・医師向けの災害医療研修ではなく、医療者向けの方がよいのでは。（60代 看護師）
- ・AEDの使い方がわかり、普通に使えるようになった。  
（60代 看護師 ほか）

#### ◆研修の様子



# 令和元年度 医師向けの災害医療研修（セクション4）



## ◆ 受講者数

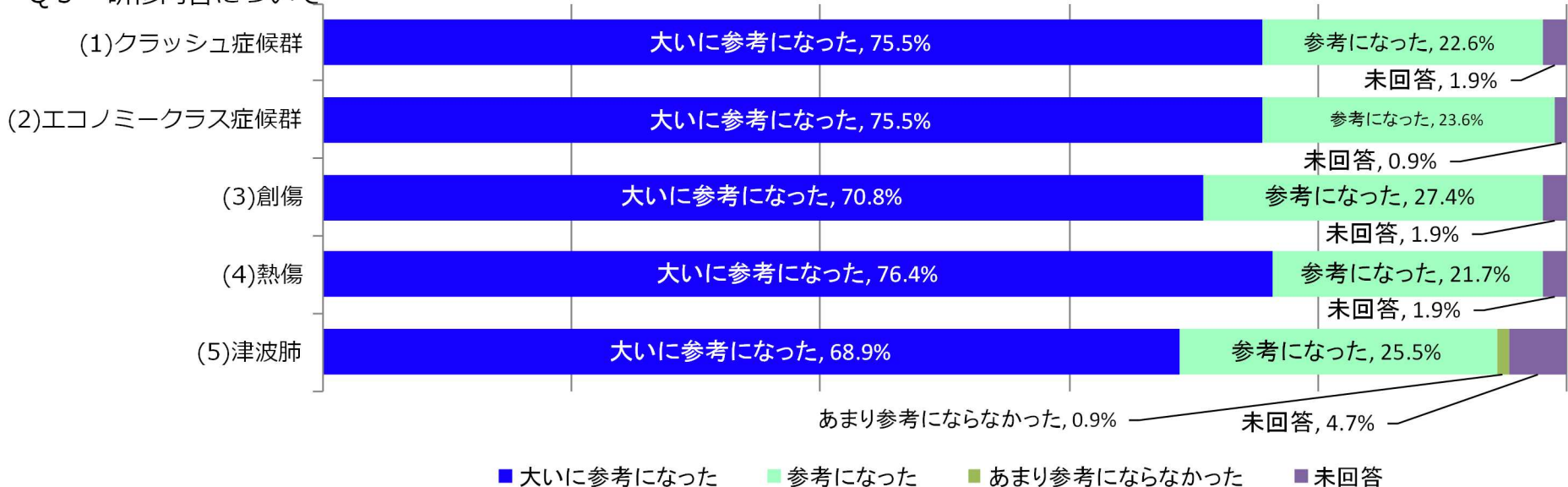
会場名	高知市会場	南国会場	いの会場	須崎会場	幡多会場	合計
受講者数	26人	31人	24人	13人	20人	114人
うち、医師	19人	13人	7人	9人	6人	54人

## ◆ アンケート結果 回答率 93.0% (106/114)

Q1 職種：医師 50人 (47.2%)、看護師・准看護師 33人 (31.1%)、その他23人 (21.7%)

Q2 年齢層：20代 3人 (2.8%)、30代 13人 (12.3%)、40代 25人 (23.6%)、50代 40人 (37.7%)、60代 19人 (17.9%)、70歳以上 6人 (5.7%)

## Q3 研修内容について



#### Q 4 研修時間について

「長かった」 (9.5%)、「ちょうど良かった」 (88.6%)、「短かった」 (1.9%)

※研修時間  
研修時間は全体で2時間

#### Q 5 自由記載(抜粋)

- ・先生がおっしゃっていた一般の人にできる対処を広めていくのが良いと思った(学校の参加日などで父母に講習等)  
(40代 医師)
- ・熱傷の講義でおっしゃられていた、「褥瘡処置にも通ずるし白ワセリンを災害時必要物品のリストに入れた方が良い」というのはそうだと思います。クラッシュ症候群は創の写真など見たことがなかったので改めてどういうものか分かりました。発災後の合併症と予防ということで院内研修会を行う予定なのでポイントが理解できました。  
(40代 看護師)
- ・本日は様々な講義を受けることができ大変参考になりました。津波肺については、初めて知見を得ることができましたので興味深く拝聴することができました。災害医療についてもまた学んでいきたいと思えます。  
(30代 その他)
- ・実際に災害が起きた時に診る疾患とその対処について学べただけでなく、熱傷は日々の診療でも活かせることができそうでした。  
(30代 医師)
- ・コメディカルの医療従事者にとっても分かりやすかった。メディアで聞いたことはあっても、具体例については知らないことが多かったので、大いに参考になった。  
(40代 その他)
- ・分かりやすくて良かった。平時の基本知識としても有用であった。  
(60代 医師)
- ・もっと多くの参加があるといいと思う。無床病院の医師や看護師にも参加してもらえるように頑張ってほしい。  
(40代 看護師 ほか)

#### ◆研修の様子



# 令和元年度 医師を対象とした災害医療研修（セクション6）



## ◆ 受講者数

会場名	高知市会場	南国会場	いの会場	須崎会場	幡多会場	合計
受講者数	20人	34人	30人	19人	24人	127人
うち、医師	11人	13人	7人	6人	7人	44人

## ◆ アンケート結果 回答率 89.0% (113 / 127)

Q1 職種：医師 37人 (33.0%)、看護師・准看護師 37人 (33.0%)、その他38人 (33.6%)

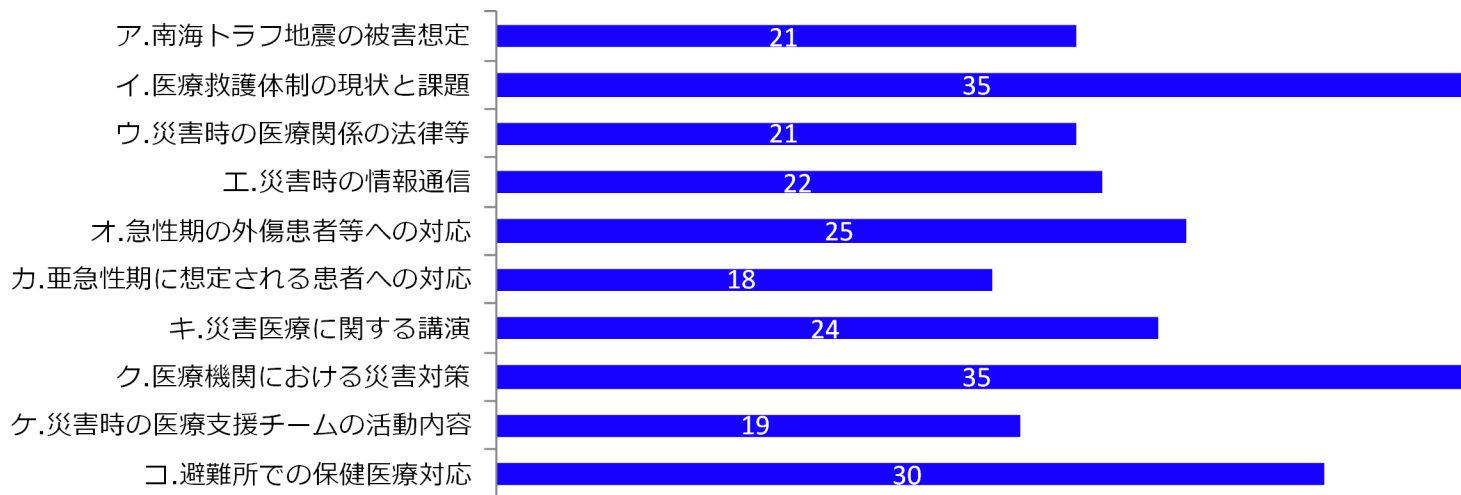
Q2 年齢層：20代 7人 (6.2%)、30代 19人 (16.8%)、40代 35人 (31.0%)、50代 33人 (29.2%)、  
60代 17人 (15.0%)、70歳以上 2人 (1.8%)

### Q3 研修を受講した感想

- ・実際の流れを示していただき参考になりました。多くの医療機関が受けられるとよいと思います。(60代 医師)
- ・毎回このような研修に参加させていただく度にいかに自分たちが何も準備できていないのかとても反省させられます。このような実践形式の研修はとても勉強になりました。ファリシテータの先生方もお忙しい中本当にありがとうございました。(60代 医師)
- ・グループワーク、実践も多く学ぶこともたくさんありました。もっと医師向けかと思ったけど、救護所を立ち上げる市町村も十分理解できる内容で助かりました。(30代 保健師)
- ・スピードの速さに困惑しましたが、実際災害が起こったときは迅速の対応が必要ですのでごく勉強になりました。いつ起こるか分からない災害ですので一つでも多くの研修に出席して自分の身に付けたいと思います。(40代 看護師)
- ・医療業界での経験が浅く本研修受講を理解できるのか不安に思っていたのですが、とても分かりやすく興味を引く研修内容で勉強になりました。今回の研修内容を再チェックし、南海トラフ地震の備えに活かしたいと思います。(50代 病院事務)
- ・医療救護所の運営についての図上シミュレーションでは具体的にどこに何を設置するのかなど、今までに考えたことがないことについて考えるいい機会となりました。災害診療録については今回初めて学びました、勉強になりました。(30代 看護師 ほか)

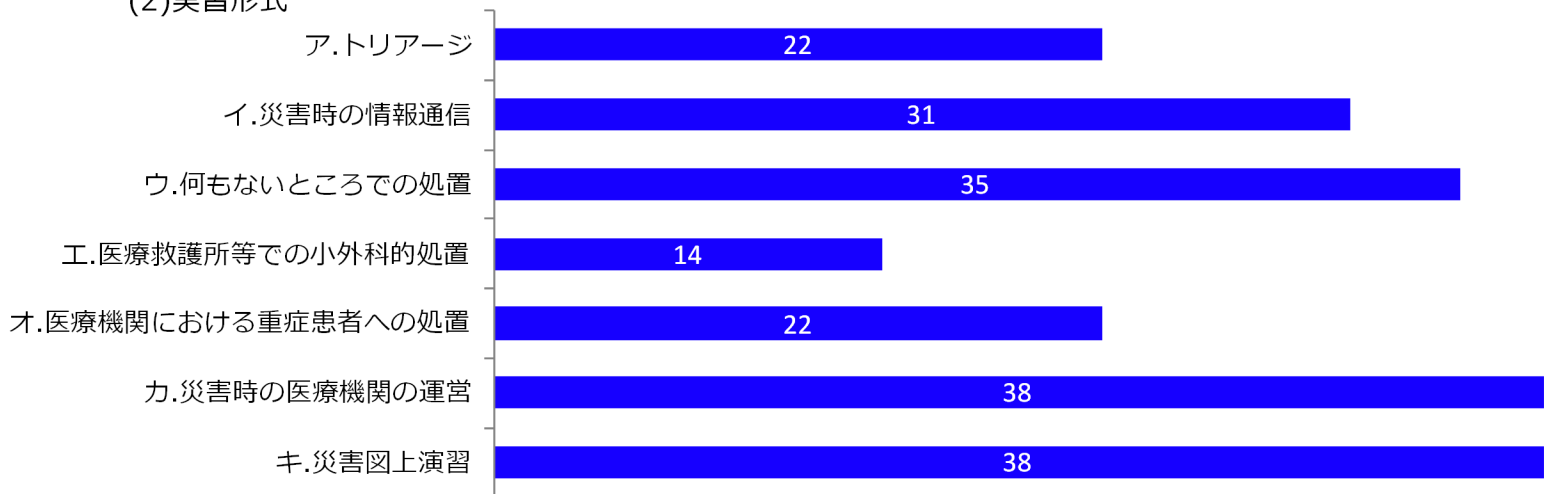
#### Q4 今後受講してみたい研修内容(複数回答有、最大3つまで)

##### (1)講義形式



単位:人

##### (2)実習形式



単位:人

## ◆研修の様子

